標題:「米軍機オスプレイの飛行停止を求める打電行動」について

発信番号: 自治労発2023第1508号

発信日付:2023年12月5日

宛先(団体):

宛先 :各県本部委員長様

送信者(団体):全日本自治団体労働組合 送信者:中央執行委員長:石上:千博

連日のご健闘に敬意を表します。

2023年11月29日、鹿児島県屋久島沖合に米空軍オスプレイCV-22が墜落しました。米軍機オスプレイについては、墜落事故、緊急着陸、部品落下などの事故が絶えません。今回の事故の原因が明らかになるまでオスプレイ全機の飛行は停止されるべきにもかかわらず、沖縄の普天間基地や嘉手納基地周辺では、事故後もオスプレイの飛行が確認されています。

大惨事にもつながりかねない今回のオスプレイの墜落事故に対して、命とくらしを守る私たちの主張を米軍当局に対しても要請していきたいと考えています。

つきましては、例文を参考に、打電行動のとりくみを全国から集中していただきますようお願いいたします。

## 記

1. 打電行動要請事項

抗議文については、別紙の文(日本語と英訳)を参照ください。 全国から抗議を集中させることが目的です。簡易な文面でも結構です。

2. 抗議手段

米国大使館および米軍当局メールアドレスへの送信

- 3. 抗議先
  - 1)横田基地(在日米空軍司令部)広報宛 メールアドレス yokotainquiries@gmail.com
  - 2) 第353特殊作戦航空団 \* 空軍オスプレイが所属している部隊です。 メールアドレス 353sow.pa@us.af.mil
  - 3)米海兵隊(在日海兵隊)宛 メールアドレス okimarweb.mcbb.fct@usmc.mil
  - 4)米国大使館宛

米国大使館のホームページから意見を送信できます。下記アドレス参照 https://japan2.usembassy.gov/j/info/tinfoj-email.html

4. 注意事項

打電元は、組合事務所等からとして、個別の組合員からの打電は控えてください。

- 5. 取組期間
  - 12月5日(火)~12月13日(水)
- 6. 担 当 自治労本部総合政治政策局 小林、橋本 電 話 03-3263-0274 メール rentai-katsudo@jichiro.gr.jp

添付ファイル:

抗議•要請文(例).docx